

【市民用】 BCG個別接種開始にかかる Q&A

個別接種の開始について		
No	Q	A
1	個別接種はいつから開始されますか？	令和3年10月1日より委託医療機関において個別接種を開始します。 なお、委託医療機関によって開始時期が異なりますので、大阪市ホームページで委託医療機関を確認し、直接お問い合わせください。
2	将来的に個別接種のみになるのですか？ いつまで集団接種をしていますか？	将来的な個別接種への完全移行に向けて、当面の間、併用実施としますが、個別接種と集団接種の状況を踏まえ、検証を重ねていきます。
3	無料で接種できますか？	委託契約をしている医療機関では無料で接種できます。 また無料で接種できる対象年齢（時期）は生後1歳に達するまで（1歳の誕生日の前日まで）です。 1歳の誕生日以降は自己負担（有料）となりますが、特別な事情がある場合（Q17参照）については保健福祉センターにて無料で接種をうけられます。
4	どこで接種できますか？	個別接種は大阪市内の委託医療機関（集団接種は各区保健福祉センター）で接種できます。 個別接種実施場所は大阪市ホームページに掲載する委託医療機関一覧でご確認ください。
5	どこの病院・クリニックがいいか教えてください。	委託医療機関は大阪市の行う研修会を受講し接種技術を習得しています。 また使用するワクチンはいずれの委託医療機関も乾燥BCGワクチンであるため、違いはありませんので、日時・場所等のご都合に合わせて、委託医療機関一覧よりお選びください。
6	大阪市外の医療機関で接種できますか？	自己負担（有料）で接種可能です。 「予防接種法に基づく予防接種実施の依頼について」をお住まいの区の保健福祉センターで申請していただくと、健康被害救済措置制度の対象になります。
7	大阪市内で接種する場合の申し込み方法について教えてください。	委託医療機関での接種をご希望の場合は、大阪市ホームページで委託医療機関を確認し、直接お問い合わせください。 保健福祉センターでの接種は予約が必要な保健福祉センターがありますので、区ホームページをご確認のうえ直接お問い合わせください。
8	予防接種手帳に添付されているBCGの予診票は、10月から変更になるのですか？	予防接種手帳に添付されている予診票をそのまま使用してください。
9	BCG接種は誰が同伴してもいいのですか？	保護者の同伴が必要です。 なお、予防接種会場内の混雑を避けるため、保護者以外の同伴はなるべく控えてください。
10	BCG接種で健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が疑われる場合、どうすればいいのですか？	BCG接種による健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が疑われる場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した時は救済給付が行われます。 接種を受けた委託医療機関（集団接種の場合はお住まいの保健福祉センター）へご相談ください。

結核・BCGワクチンについて

No	Q	A
11	大阪市における結核の発生状況は？	<p>大阪市の結核の発生状況は全国の約2.2倍、都道府県・政令指定都市でワーストワンという状況です。</p> <p>また大阪市で2019年に登録された小児（14歳以下）結核患者は1人で、9歳以下の発生は0人となっており、この傾向は5年間続いています。</p> <p>小児結核の発生は少ないものの、大阪市は結核が多いので、結核の発病リスクを下げるBCG接種はとても重要です。</p> <p>※大阪市で2019年に新たに結核患者として登録された人数は701人で人口10万人あたりのり患率は25.6となっています。</p>
12	BCGワクチン接種による結核の予防効果は？	<p>結核の発症を52～74%、小児における重篤な髄膜炎や全身性の結核の発症を64～78%予防します。また、その効果は少なくとも10～15年程度続くと考えられています。</p>
13	BCGワクチンの接種方法は？	<p>牛型結核菌を弱毒化して作った生ワクチンで、注射ではなく、9本の針がついている「管針」と呼ばれている専用の接種器具を上腕外側2か所に押し付けて、経皮接種します。</p>
14	効果が出てくるまでの期間は？	<p>BCG接種後、1か月後には免疫ができていると考えられています。</p>
15	BCGと他の薬との相互作用は？	<p>副腎皮質ステロイドと免疫抑制剤（シクロスポリン製剤等）を全身投与（内服や注射）している時は、BCG接種はできません。</p> <p>これらの薬剤を大量あるいは長期間使用したときには、薬剤中止後6か月程度たってからの接種となります。なお、ステロイド外用剤のみ使用している場合は接種場所に湿疹等がなければBCG接種ができますが、接種部位への使用は前日までです。</p> <p>いずれも事前にかかりつけ医にご相談ください。</p>
16	BCGワクチン及び溶剤にアナフィラキシーの原因となるようなゼラチンや鶏卵由来成分などは含まれているのですか？	<p>BCGワクチンにはゼラチンや鶏卵由来の成分は入っていません。</p> <p>ただしグルタミン酸ナトリウムを含んでいますので、この成分にアナフィラキシーを呈したことがある方には接種できません。</p>

定期（無料）接種対象者について

No	Q	A
17	定期（無料）接種対象者とは？ 1歳の誕生日以降に特例で定期接種の対象となる場合がありますか？	<p>生後1歳に達するまで（1歳の誕生日の前日まで）が定期接種の対象で、標準的な接種期間は、生後5か月に達した時から8か月に達するまでです。</p> <p>ただし、長期にわたり療養を必要とする疾病にかかった等の特別な事情により、定期の予防接種の機会を逸したと認められる方に対しては、特別な事情がなくなってから2年まで（ただし、4歳の誕生日前日が上限）定期（無料）接種対象者となります。</p> <p>また新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、令和3年10月1日生まれまでの方について、2歳の誕生日前日まで接種期間を延長しています。</p> <p>これらの1歳の誕生日以降に接種を行う対象者は、事前の手続きと、接種前にツベルクリン反応検査を行う必要があります。手続き等詳細については、お住まいの区の保健福祉センターへお問い合わせください。</p>
18	生後5か月に達した時から8か月に達するまでを標準的な接種期間とするのはなぜか？	<p>出生直後は先天性免疫不全症を有するかどうかの判断が困難であること、また接種後の骨炎、髄膜炎の副反応発生がごくまれに（年間接種数100万人に対して4人程度）あり、生後早期のBCG接種との関係が否定できないことから、国が標準的な接種期間を生後5か月に達した時から8か月に達するまでと定めています。</p> <p>なお、法律上、BCGは出生直後から生後1歳に達するまで（1歳の誕生日の前日まで）は、定期接種可能であり予防接種法に基づく定期の予防接種による健康被害救済制度が適用されます。</p>

19	生後間もない時期に海外移住を予定していますが、移住前に接種することはできますか？	移住先が結核高まん延地域（アジア・アフリカ等）であれば、結核にかかる危険性が先天性免疫不全症かどうか分からない児に対して接種を行う危険性を上回るため、移住前に接種をおすすめしています。詳しくはかかりつけ医かお住まいの区の保健福祉センターへご相談ください。接種をおすすめしています。
20	結核の治療をしたことがありますが、定期接種の対象となりますか？	定期接種の対象にはなりません。詳しくは、お住まいの区の保健福祉センターへご相談ください。
21	予診票 3. 「生まれてから今までに家族など身のまわりに結核にかかった人がいましたか」が「はい」の場合はどうすればいいですか？	BCG接種を見合わせていただくことがありますので、事前にお住まいの区の保健福祉センターへお問い合わせください。
22	新型コロナの影響で接種できず1歳を超えた場合は接種できますか？	Q17参照。

個別接種と集団接種の違いについて

No	Q	A
23	集団接種と個別接種との違いは何ですか？	個別接種は委託医療機関ごとに実施日が定められているため予約の有無や持ち物は直接医療機関に確認が必要です。他のワクチンの同時接種ができる場合があります（接種医師の判断による）。 集団接種は各区保健福祉センターで月1回の実施（東住吉区のみ不定期に月2回実施）となっております。BCG接種のみ行っているため他のワクチンの同時接種はできません。 集団接種・個別接種ともに「乾燥BCGワクチン」を使用し、管針を上腕外側2か所に押し付けて、経皮接種します。
24	医療機関か保健福祉センターのどちらで接種すればいいですか？ 安全性に差はないのですか？	日時・場所等のご都合に合わせて、委託医療機関一覧もしくは保健福祉センターよりお選びください。 安全性による差はありません。 なお、委託医療機関は本市の研修会を受講し接種技術を習得しており、またワクチンは委託医療機関・保健福祉センターとも乾燥BCGワクチンを使用しています。
25	接種費用に違いはありますか？	定期接種対象者は委託医療機関、保健福祉センターともに無料で接種できます。 ただし接種後に副反応・コッホ現象が生じた場合には、経過観察の診察、検査や投薬等、自己負担が発生することがあります。

接種にあたり注意すること

	Q	A
26	接種にあたり注意することを教えてください。	<p>【接種前】 必要性や副反応について予防接種手帳を確認してください。 受ける前日は入浴（またはシャワー）をさせ身体を清潔にしてください。</p> <p>【接種当日】 体温を測り、朝から子どもの様子を観察し、普段と変わった様子がないことを確認してください。 着衣は清潔なもので、着脱しやすいものにしてください。 子どもの日頃の状態を知っている保護者の方が連れてください。 予診票はありのままを記入してください。 保護者の方で髪が長い場合は、ゴムなどでまとめてお子さんの接種部位に髪が触れないようにしてください。</p> <p>【接種後】 接種部位が自然に乾くまで10～15分程度待ってから服を着せてください。 手や服が接種部位に触れないように注意し、出血をふきとったり、もんだりしないでください。</p>
27	ステロイド外用剤（軟膏）で治療中ですが接種はできますか？	BCG接種部位（上腕外側）への使用は前日までとしてください。 なお、接種後は接種部位を避ければ使用することができます。
28	ステロイドの内服や注射で治療中ですが接種はできますか？	内服や注射の使用中は接種を避けてください。なお、事前にかかりつけ医へ接種可能かどうかご相談ください。ただし、接種可能かどうかは、当日の診察時に判断いたします。
29	アトピー性皮膚炎で治療中ですが接種はできますか？	BCGワクチンの接種部位がジクジクしているような場合は、皮膚の状態がよくなるまで接種を控えて下さい。ステロイド外用剤で治療を行っている場合は、皮膚の状態がよくなり、使用を中止してから接種を行います。ただし、広範囲・長期にわたる使用の場合は接種を見合わせます。事前にかかりつけ医へご相談ください。
30	他のワクチンと同時接種・同日接種はできますか？	医師が必要と認めた場合は同時接種を行うことができます。 BCGは注射生ワクチンであるため、他の注射生ワクチンを接種する場合は同時接種のみ認められており、同時接種でない場合は27日以上の間隔をあける必要があります。なお、注射生ワクチンと不活化ワクチン・経口生ワクチンでは同時接種・同日接種のどちらも認められています。詳しくは、予防接種手帳をご確認ください。
31	決められた接種部位と違う部位（足の裏など）に打つことはできますか？	予防接種実施規則第16条で「上腕外側のほぼ中央部」と定められているため、他の部位への接種はできません。
32	予診の結果、接種を見合わせるようになったのですが、自己負担金は生じるのですか？ 次回接種の際は予備用予診票を使用してもいいですか？	委託医療機関・保健福祉センターともに自己負担は生じません。 次回の接種時には予防接種手帳に添付されている予備用予診票は使用しないでください。委託医療機関・保健福祉センターにおいて、配付されるBCG予診票のコピーをご使用ください。

33	病気が治ったあとはどのくらいの期間をあけてBCG接種をすればいいですか？	一般的に、治ってから約1か月程度あけて接種してください。事前にかかりつけ医や接種医にご相談ください。
34	発熱等で、保健福祉センターで接種できなかった場合、次の接種は医療機関でもできますか？	可能です。委託医療機関一覧より日程・場所等ご都合にあわせてお選びください。
接種後の注意点について		
	Q	A
35	接種した部位から出血している場合はどうすればいいですか？	通常接種直後には針痕から血が出ることがあります。自然乾燥には時間がかかりますが、針痕部分の血を拭き取るなどせずにそのまま乾かしてください。
36	BCG接種後、入浴してもいいですか？	接種当日の入浴は可能ですが、接種部位を強くこすらないようにしてください。
37	BCG接種後、水泳（ベビースイミング等）をしてもいいですか？	接種当日は、水泳などのはげしい運動は避けてください。またその後、接種したところがジクジクしているような時期の水泳は避けるようにしてください。
38	次の予防接種はいつからできますか？	注射生ワクチン（麻しん風しん（MR）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）水痘（みずぼうそう））を接種する場合は27日以上の間隔をあけてください。それ以外のワクチンは間隔をあける必要はありません。
39	BCGによる副反応とはどのようなものがありますか？	1%の割合で接種後1か月くらいから接種した側の脇のリンパ節が腫れることがあります。数か月すれば徐々に小さくなるので様子を見てください。ご心配な時は接種した医療機関またはかかりつけ医を受診してください。極めてまれに、骨炎や全身性播種性BCG感染症、アナフィラキシーなどがみられます。
40	接種した部分がジクジクしてきた場合はどうすればいいですか？ 相談先はどこですか？	接種後2週間頃、針のあとが赤く膨らみ、接種後4～6週間頃に最も赤くなります。膿をもったり、ジクジクする（浸出液が出る）ことがあります。これらは正常な反応であり、通常は針のあとを触らず清潔に保つことで特別な治療はいりません。ご心配な場合は、BCG接種を行った医療機関、もしくはかかりつけ医へご相談ください。
41	コッホ現象とは何ですか。相談先について教えてください。	BCG接種後通常よりも早い時期（10日以内、多くは2～3日以内）に接種したところが赤く腫れたり針あとが膿をもつことがあります。これを「コッホ現象」と呼びます。通常は、2～4週で自然になおります。この場合は、接種した医療機関（集団接種の場合はお住まいの区の保健福祉センター）へ相談してください。（相談の際に経過が分かりやすいよう、接種したところの写真をとっておいてください）
42	針痕が少ない場合に再接種はできますか？	皮膚の反応については個人差が大きいいため、針痕の数が少ないからといって接種の効果がないとはいえません。したがって再接種をすることは勧められません。